

エルナー株式会社

平成19年度通期 業績のご説明

平成20年2月15日

平成19年度通期の業績について

ELNA

当連結会計年度におきましては、高付加価値品への集中、不採算商品の見直しが進展するとともに、ASEAN地域で拡大した需要を着実に取り込んだことに加え、積極的な投資と相俟って工場生産性が大きく改善し、業績の改善を果たすことができました。

業績につきましては、連結売上高は392億3百万円（前期比5.2%増）となり、当社創業以来最高の売上高を実現いたしました。連結当期純利益12億9千2百万円（前期比581.7%増）となり、原材料価格が高騰する中、大幅に業績を改善することができました。

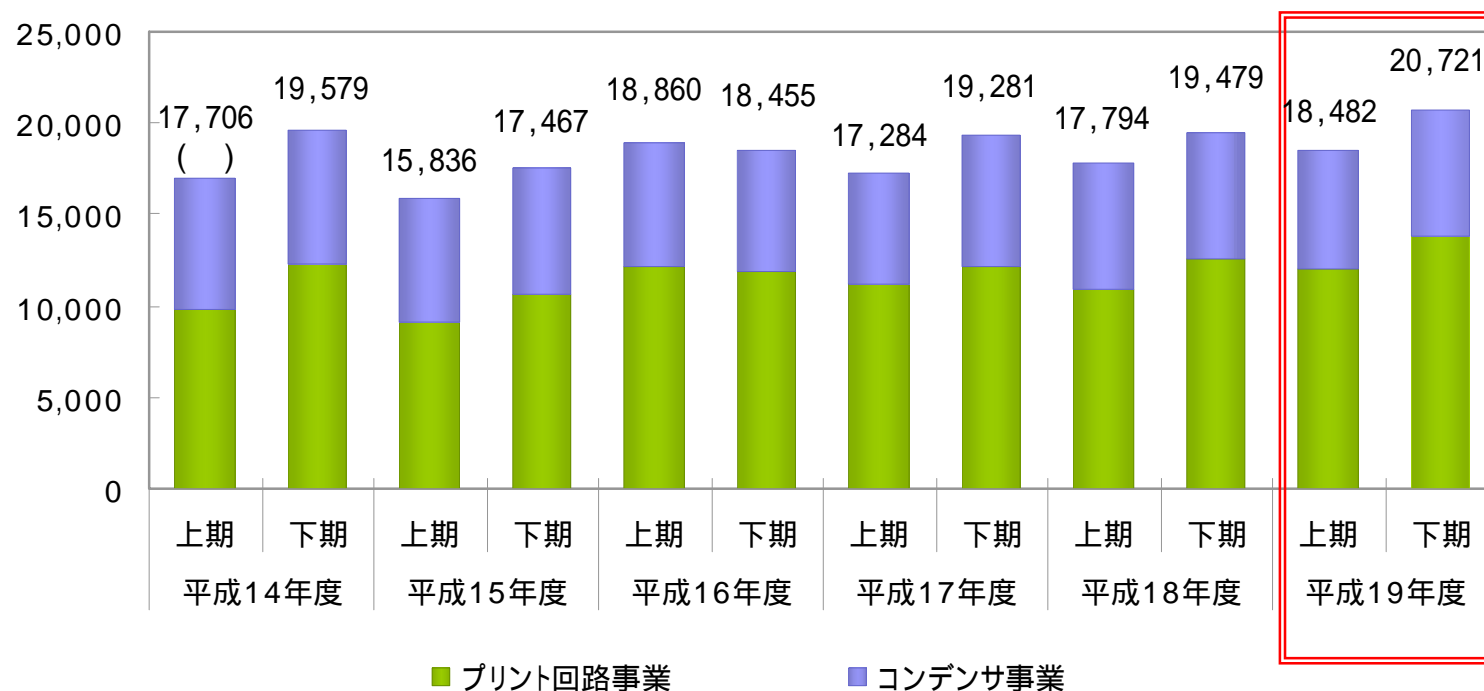
今後も中期計画の実現へ向けて、一層の経営資源の活性化に取り組んでまいり所存でありますので、株主の皆様には、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以下、平成19年度通期の業績についてご説明申し上げます。

平成19年度通期業績レビュー ～ 売上高

平成19年度通期の連結売上高は392億3百万円（前年同期比5.2%増）となり、当社創業以来最高の売上高を実現いたしました
 事業別では、コンデンサ事業における連結売上高は133億9千4百万円（前年同期比2.0%減）、プリント回路事業における連結売上高は258億8百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

【事業別連結売上高の推移（単位：百万円）】

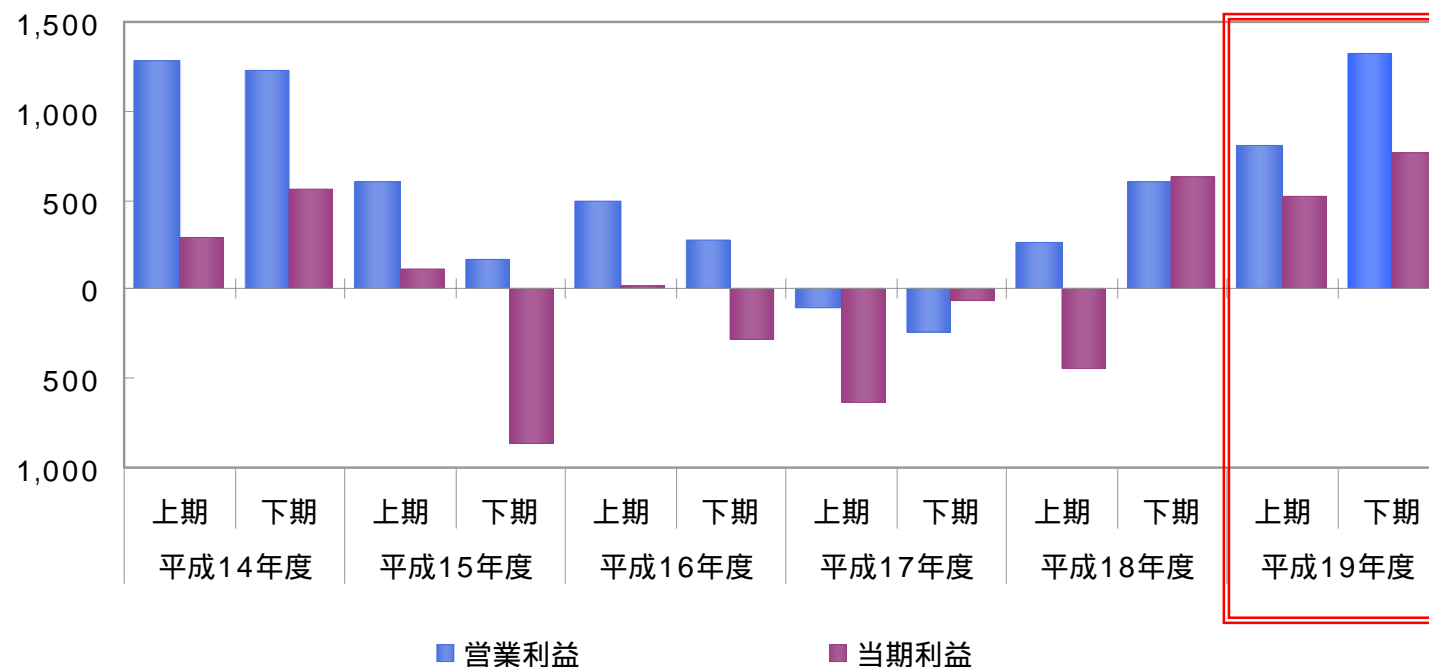


グラフ中の数値は、全社の連結売上高

平成19年度通期業績レビュー ～ 損益

平成19年度通期の損益につきましては、連結営業利益21億3千1百万円（前期比145.8%増）、連結経常利益14億3千5百万円（前期比354.0%増）、連結当期純利益12億9千2百万円（前期比581.7%増）となり、原材料価格が高騰する中、大幅に業績を改善することができました。

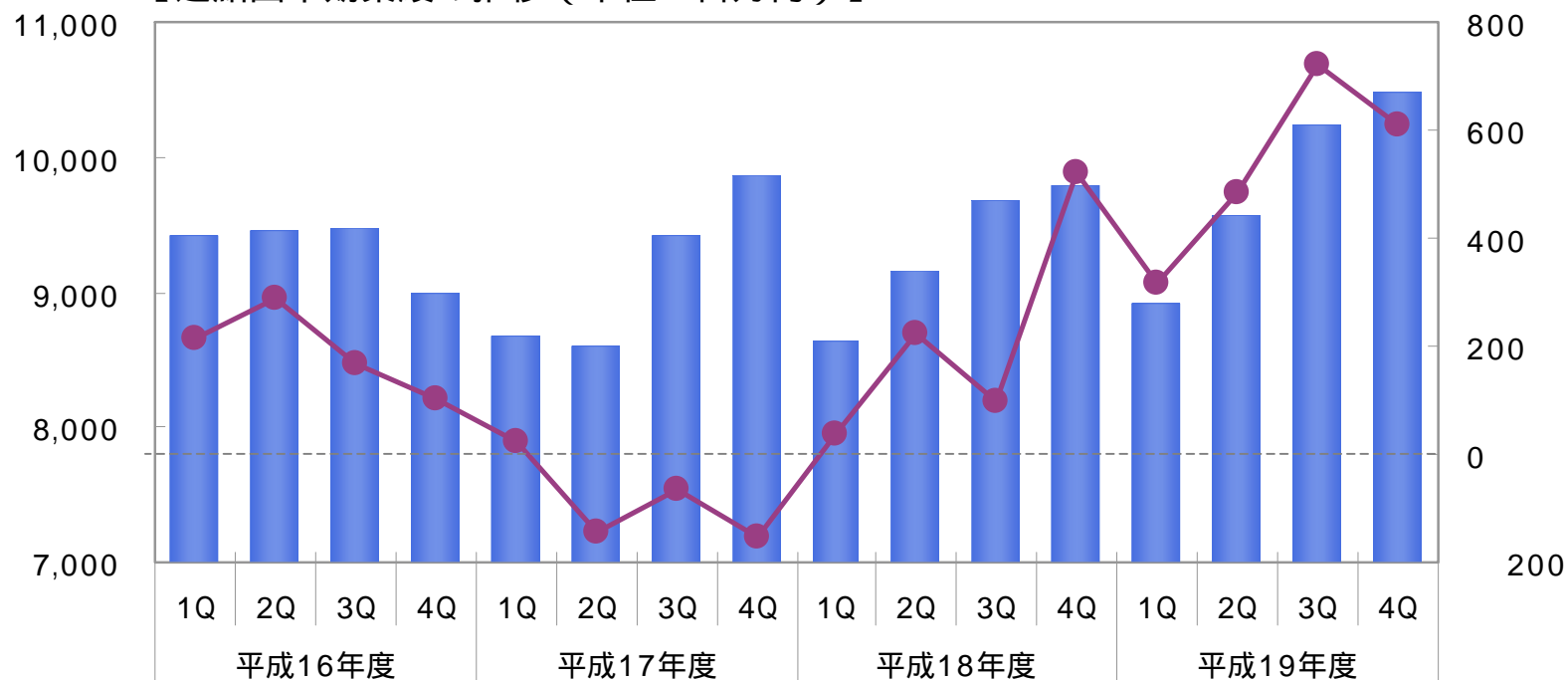
【連結営業利益および連結当期利益の推移（単位：百万円）】



平成19年度通期業績レビュー ～ 四半期別業績推移

連結業績は、平成18年度以降右肩上がりに改善しており、中期計画の成果が着実に実現しております。
当社グループは「成長路線への回帰」を目指し、引続き中期計画の実行施策に取り組む、株主価値の向上に努めてまいります。

【連結四半期業績の推移（単位：百万円）】

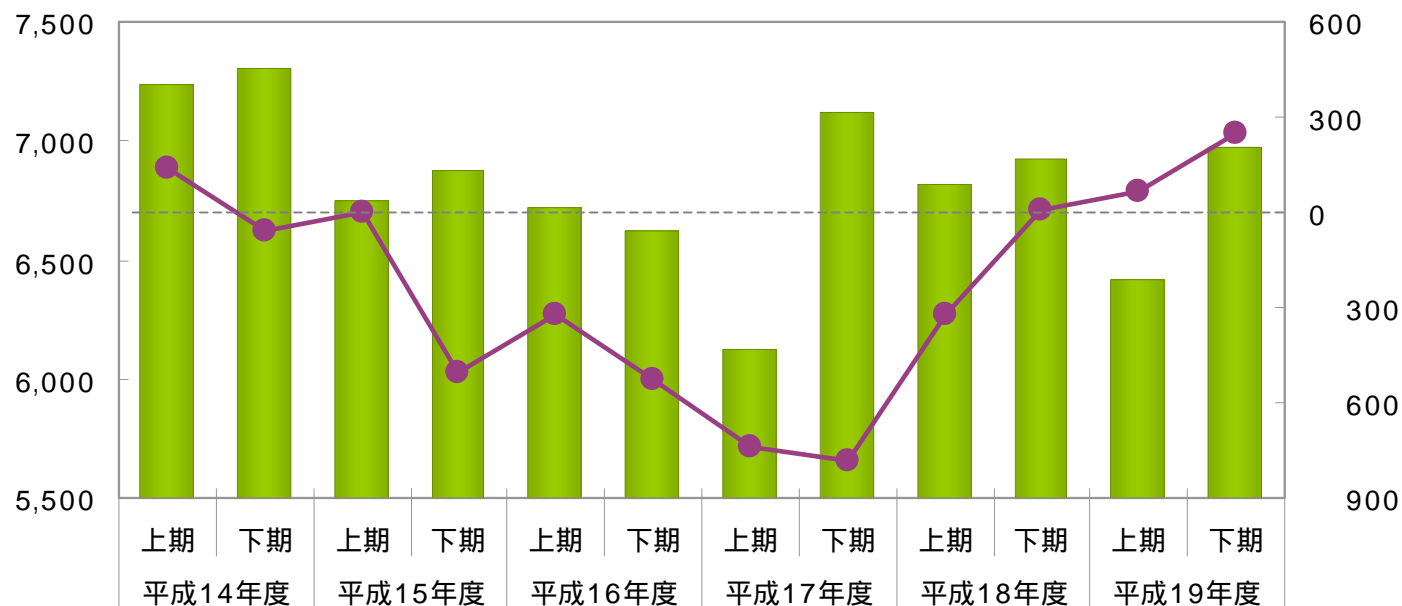


棒グラフは売上高（左軸）、折線グラフは営業利益（右軸）

平成19年度通期業績レビュー ～ コンデンサ事業の業績

コンデンサ事業におきましては、高付加価値品への集中と不採算商品の見直しを進めたこと、徹底的なコスト削減に努めたこと等により、連結売上高は133億9千4百万円（前期比2.0%減）にとどまったものの、連結営業利益は3億1千5百万円（前期は営業損失3億1千4百万円）となり、平成14年度以来5期ぶりに営業黒字化を果たすことができました。

【コンデンサ事業の連結業績推移（単位：百万円）】

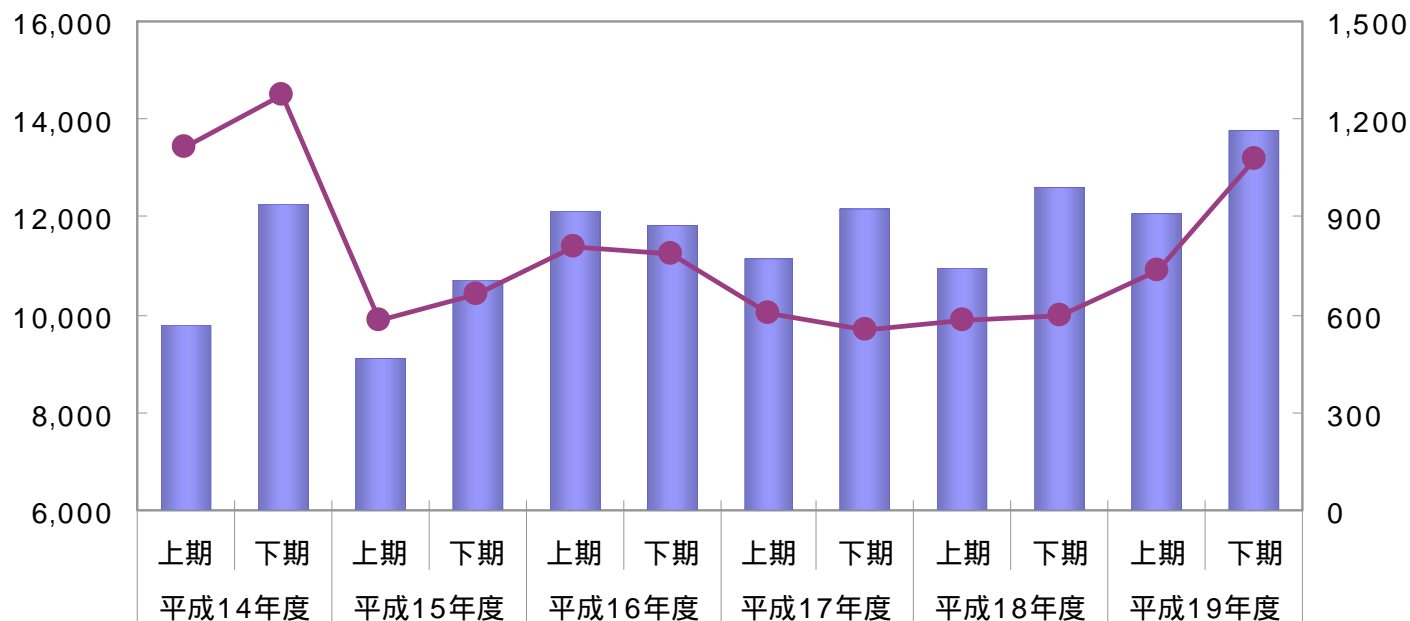


棒グラフは売上高（左軸）、折線グラフは営業利益（右軸）

平成19年度通期業績レビュー ～ プリント回路事業の業績

プリント回路事業におきましては、生産性の大幅な改善や、ASEAN地域での取引拡大が奏功し、製品価格下落や原材料価格高騰等利益圧迫要因があったものの、連結売上高258億8百万円（前期比9.4%増）、連結営業利益18億1千5百万円（前期比53.7%増）となり、大幅な増収増益を実現いたしました。

【プリント回路事業の連結業績推移（単位：百万円）】



棒グラフは売上高（左軸）、折線グラフは営業利益（右軸）

業績予想

平成20年度通期の業績につきましては、連結売上高423億円、連結営業利益27億5千万円、連結経常利益20億円、連結当期純利益13億5千万円を予想しております。また、平成20年度期末配当につきましては、普通株式1株当たり3円の配当を計画しております。

	平成18年度 実績		平成19年度 実績		平成20年度 予想	
売上高	37,273	100.0%	39,203	100.0%	42,300	100%
営業利益	867	2.3%	2,131	5.4%	2,750	6.5%
経常利益	316	0.8%	1,435	3.7%	2,000	4.7%
当期純利益	189	0.5%	1,292	3.3%	1,350	3.2%
1株当り純利益	5.12円	-	31.08円	-	32.45円	-
設備投資額	2,659		1,686			
減価償却費	1,722		1,874			
研究開発費	671		648			

単位：特に記載のないものは百万円